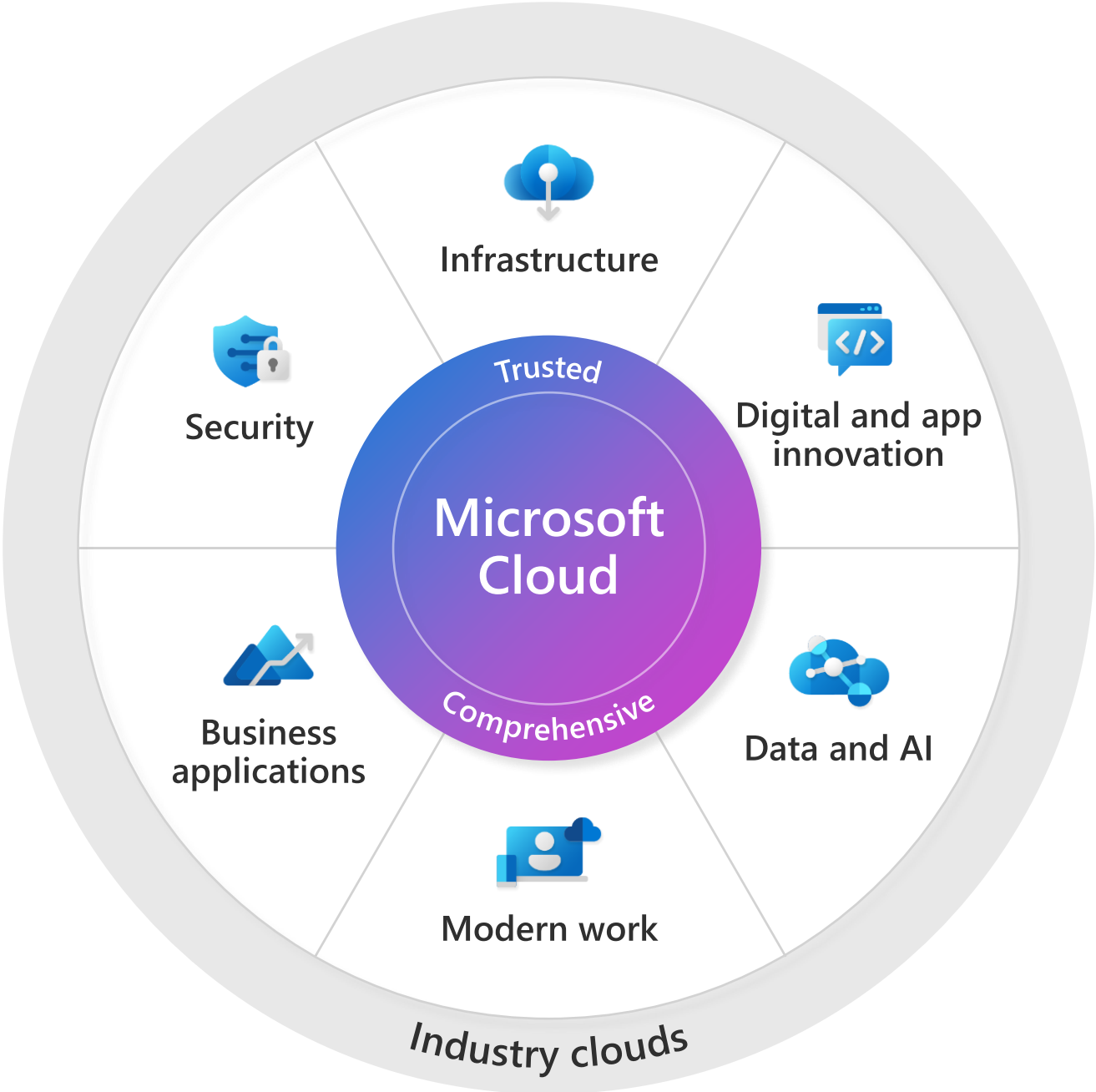


Microsoft Entra Permissions Management パートナー様向け勉強会 Identity Business Update

日本マイクロソフト株式会社
セキュリティビジネス本部
GTMマネージャー 岸 裕子



2022年度(2021.7 – 2022.6)

Security ビジネス状況 / Identity & Management 領域

ハイライト

- Microsoft 365 E5 Suite が引き続き堅調に推移、ビジネス全体においても市場成長率を大きく上回る
- SecurityビジネスにおいてUsageの成長指標を達成
- Intune Usage, Windows 11
- 新製品の投入や (Windows 11, Defender for Business,MEPM) ブランド名刷新を行い、新たなビジネスエリアへの進出と認知度の向上へ

チャレンジ

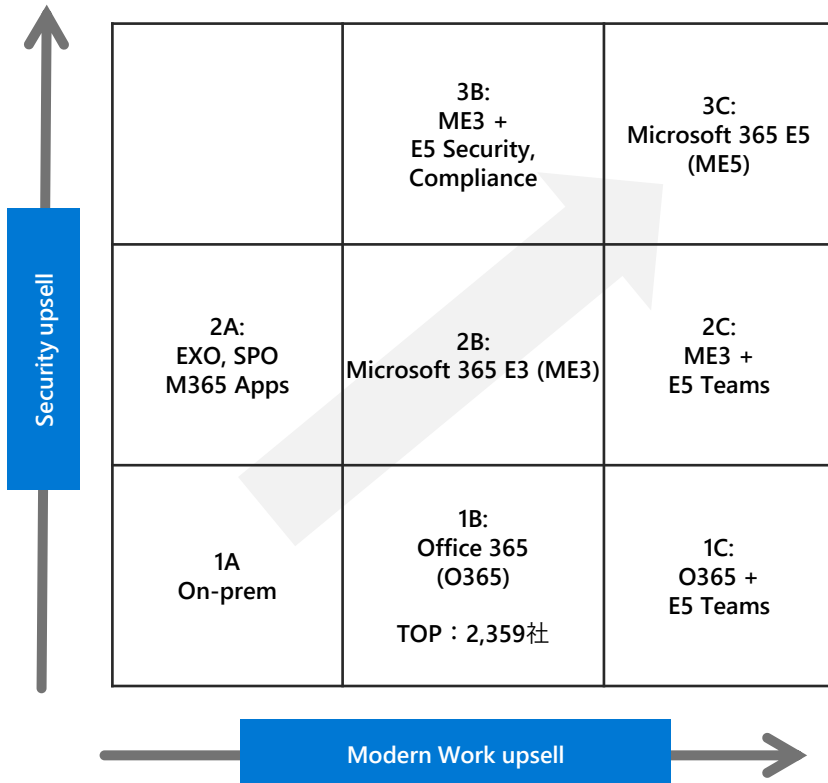
- Office 365 顧客から Microsoft 365 E3 など Core (Non E5) アップセルにおける課題
- Windows のモダンマネジメント化
- まだまだ残るレガシーなID基盤
- 景気回復、円安等に影響される業界・セグメントにおいては成長鈍化
- EMS のUsageが更なるUpsellを牽引するファクターであることが明確に

2023年度における パートナー様との注力ポイント

1. 大企業セグメントにおけるアップセルモデルのさらなる促進
 - Build Intent Workshopの活用によるM365E3、M365E5化提案
 - 案件情報の相互共有・促進による営業活動推進
 - 利活用（Usage）促進による、アップセル機会の創出
2. 中小企業セグメントにおける継続投資とセキュリティビジネス強化
 - 弊社マーケティング投資を継続し、地方含めたクラウド化の推進
 - Defender for Businessの価値訴求と競合製品からの移行促進
3. 新しいビジネスエリアの共同開拓
 - マルチクラウド環境に対するセキュリティシナリオのアタッチ

Japan Security Business

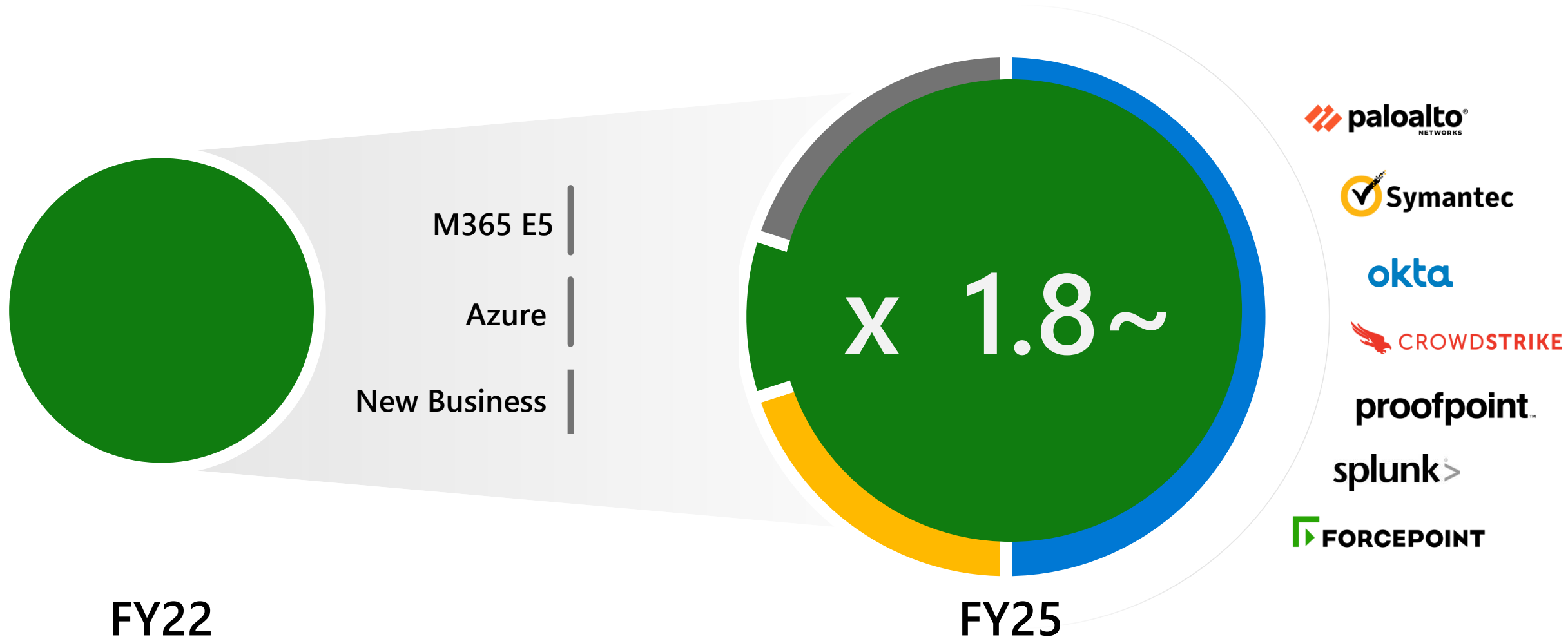
FY22 Business Model



FY22 Security Growth



セキュリティ グローバル中期のビジネス上の目標



Microsoft Security



Entra



Purview



Priva



Intune



Defender



Sentinel

Microsoft Entra

セキュアなアクセスで、
つながる世界を。



Azure Active Directory

ユーザー、アプリケーション、ワークロード、デバイスを保護



Permissions Management

あらゆるクラウド上のあらゆるIDの権限を管理する
統一されたモデル

7月GA

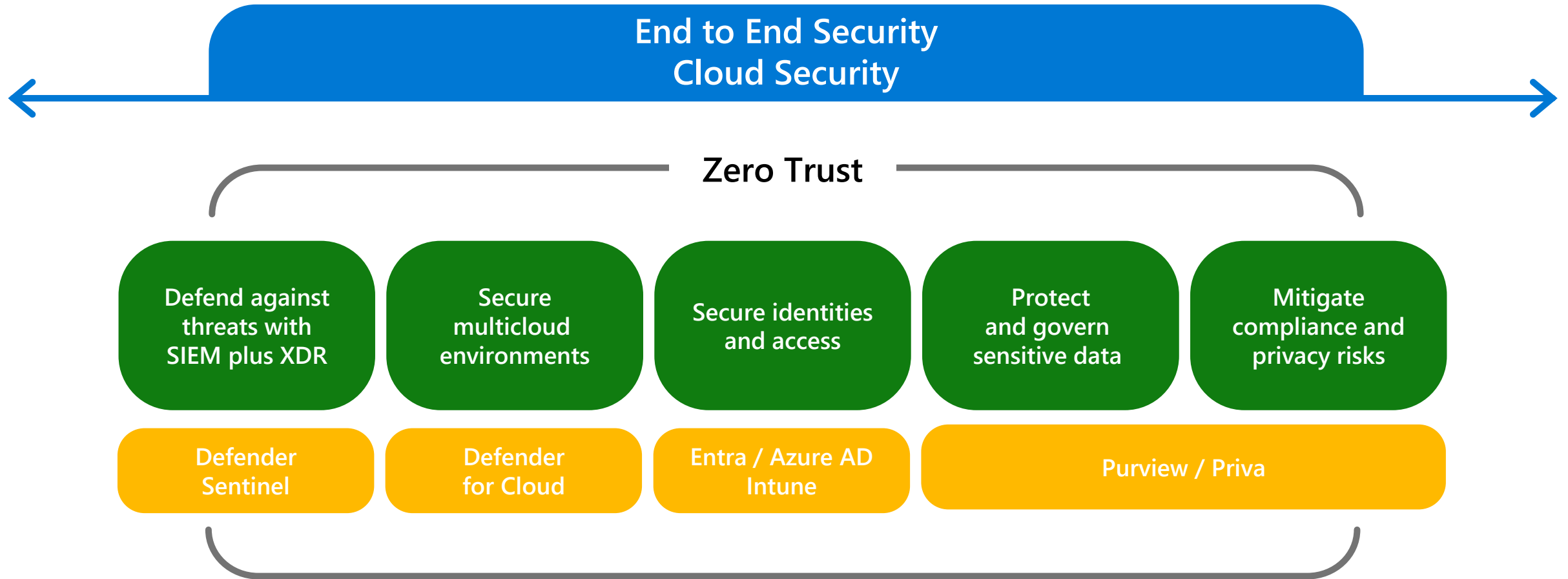


Verified ID

業界をリードするグローバルプラットフォームで、プライバシーを
尊重しながら、より安全なインタラクションを可能に

8月GA

FY23 Solution Play



パターン別アプローチ案



パターン①

OSのウイルス対策だけを
導入/想定している



Defender for Servers P1

をシンプルに訴求

パターン②

サーバー EDR だけを導入/想定
している



Defender for Servers P2

+

規制コンプライアンス・セキュアスコア

の2つをセットで訴求

パターン③

セキュリティポスチャ管理や
ワークロード保護をちゃんと検討



MS のセキュリティビジョン

+

マルチクラウド戦略・ケイパビリティ

+

M365 Defender ユーザー保護との連携

の統合価値を訴求

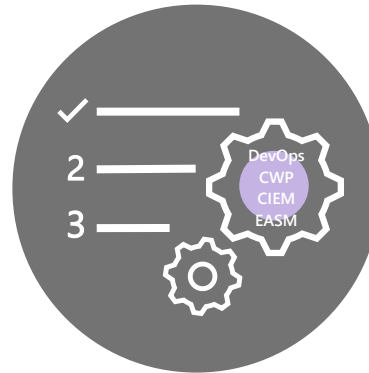
Ignite 2022 セキュリティのみどころ

Microsoft Defender for Cloud

DevOps
セキュリティ管理



クラウドセキュリティ
ポスチャ管理 (CSPM)



クラウドワークロード保護
(CWPP)



Do more with Less with Microsoft Cloud

少ないリソースでより多くのことを行うために

Thank you